

科目区分	専門教育科目	科目名	栄養教育指導論Ⅱ		科目コード	21S580	担当者	古賀 克彦			
対象学生	生活創造学科 栄養士コース 1年生	学期区分	後期		単位数	2	担当形態	単独			
		授業形態	講義								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択				
						免許・資格要件	栄養士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
学生が栄養指導に必要な理論や技術、および基本的知識を修得することを目的とする						1. 「 <b>良心</b> 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と 創造力	3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考力・創造力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	各ライフステージ別の栄養上の特徴や、問題点とその指導方法について理解する										
2.	栄養指導が必要な代表的疾患の特徴と、その指導方法について理解する										
3.	長崎県における栄養上の問題点を把握する										
4.								◎		○	
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（100%）					
講義形式											
課題等への対応						授業外学修時間					
課題の提出はないが、オフィスアワー等の時間に質問への対応を行う。 定期試験の結果については、追再試験期間中に対応する。						30～60分程度					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	栄養指導関連の諸施策① 「健康日本21（第2次）」					教科書の「健康日本21（第2次）」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。					
第2回	栄養指導関連の諸施策② 「食育（食に関する指導）」					教科書の「食育（食に関する指導）」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。					
第3回	栄養指導関連の諸施策③ 「食生活指針」					教科書の「食生活指針」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。					
第4回	栄養指導関連の諸施策④ 「食事バランスガイド」					教科書の「食事バランスガイド」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。					
第5回	栄養指導関連の諸施策⑤ 「健康日本21（第2次）」					教科書の「健康日本21（第2次）」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。					
第6回	栄養指導関連の諸施策⑥ 「栄養士と運動指導」					教科書の「栄養士と運動指導」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。					
第7回	栄養指導関連の諸施策⑦ 「栄養士と休養指導」、「食料需給表と自給率」					教科書の「栄養士と休養指導」と「食料需給表と自給率」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。					
第8回	栄養指導関連の諸施策⑧ 「食品の表示制度」、「特別用途食品と特定保健用食品」					教科書の「食品の表示制度」と「特別用途食品と特定保健用食品」の部分を予め読み、予習しておくこと。					
第9回	栄養指導の技術と方法					教科書の「栄養指導の技術と方法」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。					
第10回	ライフステージ別の栄養指導① 「妊婦の栄養指導」、「産婦・授乳婦の栄養指導」					教科書の「妊婦の栄養指導」と「産婦・授乳婦の栄養指導」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。					
第11回	ライフステージ別の栄養指導② 「乳児期の栄養指導」					教科書の「乳児期の栄養指導」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。					
第12回	ライフステージ別の栄養指導③ 「幼児期の栄養指導」					教科書の「幼児期の栄養指導」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。					
第13回	ライフステージ別の栄養指導④ 「学童期の栄養指導」、「思春期の栄養指導」					教科書の「学童期の栄養指導」と「思春期の栄養指導」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。					
第14回	ライフステージ別の栄養指導⑤ 「成人の栄養指導」					教科書の「成人の栄養指導」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。					
第15回	ライフステージ別の栄養指導⑥ 「高齢者の栄養指導」					教科書の「高齢者の栄養指導」の部分をあらかじめ読み、予習しておくこと。					
試験	定期試験を実施する										
教科書	栄養士のための栄養指導論 第5版 芦川修貳著 学建書院				受講生への メッセージ	栄養に関する知識を多く修得していても、それを相手に伝え、行動を望ましい方向に変えることが出来なければ栄養士の仕事は成り立ちません。 この授業では、栄養指導を行う際に必要となる基礎知識の習得と、栄養指導の方法論について学んでいきます。					
参考書等	なし										